

# 令和7年度 座間市立東原小学校 学校経営方針

令和 7年 4月 1日

校長 栗林 祥子

## I 学校経営の基本理念

東原小学校の50年間の教育実践の歴史と伝統を継承し、創造性や可能性を大切にした学校経営を進め、生涯にわたって学び続ける意欲と基礎・基本の定着を図り、思考力・判断力・表現力・想像力やたくましい実践力を育む教育活動の展開に努める。また、不易と流行とを的確に見極めつつ、開かれた学校・信頼される学校・魅力ある学校を目指していく。

## II 学校教育目標

### 自ら学び 共に歩む

## III スローガン、本校の目指す学校像・教師像・児童像

### 1 スローガン「みんなが通いたくなる学校」を目指して

### 2 目指す学校像

- ・安全で安心な学校
- ・一人ひとりを大切にする学校
- ・同じ方針ですすむ学校
- ・教職員と保護者が協力連携できる学校
- ・地域と連携する学校

### 3 目指す教師像

- ・信頼される教師
- ・愛情と熱意をもつ教師
- ・学び続ける教師（やってみたい！知りたい！学びたい！）

### 4 目指す児童像

- ・考えて行動する子
- ・思いやり助け合う子
- ・挑戦する強い子
- ・すすんでいさつする子



## IV 今年度の8つの重点課題

- 1 自分から考え行動する力を育てる。
- 2 他者を理解し協力する子を育てる。
- 3 「学習活動」を充実させ、やってみたい！知りたい！学びたい！を促進する。
- 4 「体験活動」を充実させ、豊かな心を育む。
- 5 子どもの悩みや問題行動に適切な指導や相談をする。
- 6 約束・きまり・目標等を共通理解のもと指導する。
- 7 「挨拶」「返事」がしっかりできる子に育成する。
- 8 「早寝早起き・朝ごはん（野菜）・外遊び」を推進する。

## V 4つのグループの取組

### A グループ（考える子）〔学習・管理部〕

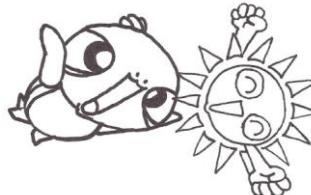
テーマ「学習活動の充実に向けた取組」

- ・評価の検討。
- ・ICT 活用に向けた取組。
- ・「家庭学習にチャレンジ」の配付・実施。
- ・学習環境を整える。（清掃・教材室の整理）
- ・清掃活動の見通し。
- ・図書教材の検討。
- ・評価の検討。



### B グループ（助け合う子）〔支援教育・児童指導部〕

テーマ「児童一人ひとりに合った支援に向けた取組」



- ・毎学期、生活目標の全校発表を行う。
- ・東原小のやくそくを確認し、共通理解をもって守らせていく。
- ・あいさつ運動とともに下校指導に取り組む。（教師から率先してあいさつする。）
- ・児童会・代表委員会を中心にあいさつの取組を検討し実施する。
- ・児童会・代表委員会を中心にあいさつの向上やよりよい学校生活に向けた取組を検討し実施する。
- ・支援に向けた活動を推進し、児童の情報について職員間での共有に努める。
- ・個別指導や不登校対策ルームの活用の仕方について共有する。

### C グループ（強い子）〔給食保健・安全管理部〕

テーマ「早寝早起き・朝ごはん（野菜）・運動遊びができる児童の育成に向けた取組」



- ・学校保健委員会に向けての取組・実施（体育委員会）
- ・健康なからだの育成に努める。
- ・安全点検・環境改善・感染症予防対策に努める。
- ・防災・防犯訓練の見直し・提案。

### D グループ（明るい子）〔地域連携・教育課程・教務部〕

テーマ「保護者、地域と連携した教育課程の取組」

- ・教育課程のマネジメント
- ・A・B・C グループとの連携による、よりよい教育課程の編成の推進。
- ・コミュニティ・スクールの推進。
- ・学校だよりにおける学校情報の発信。
- ・年間計画の実施状況の把握と反省に基づいた提案。

